

絆とやすらぎの里粟井村

粟井の防災活動 一月十八日



美作市消防団作東方面隊粟井分団の「出初め式」があり、約70名の団員がそろい、小林誠・新分団長の訓示を受けました。今年も、映画「ふるさと」がえり「さながら」の活躍が期待されます。地域における団員の役割は益々大きくなります。6名の新入団員を加え、頼もしい団員が粟井村の安心、安全に貢献しています。

春名浩之前分団長他、今回退団された皆様、長い間地域を守って下さりありがとうございました。これから別の形で粟井村にお力添えよろしくお願ひします。

粟井小学校・施設設備使用説明会
期日 3月1日(日)午前9時から
場所 粟井小学校図書室

統合後の校舎使用について、現地で説明会を行います。関係団体で協議し、誰か必ず参加して下さい。施設、電源、セコム、放送機器など、4月1日からの使用に備えます。校舎の後利用は、様々な補助金事業の結果をまち決定します。3年前の「粟井地区の将来ビジョン」の実現に向けて市と協働で努力しています。

エコストーブ製作講習会(二月二十一日)



大盛況だったエコストーブ(rocketstove)製作講習会、今回10人限定のため、提供できなかった皆さん、申し訳ありませんでした。講師の五味和也さん、講習のみならず自宅を作業場所に提供して下さいの感謝、感謝です。ありがとうございました。

エコストーブは、広島県庄原市の里山の達人、西山昭憲さんが改良を重ね今の形を完成させました。西山さんの毎日には里山暮らしの極意が詰まっています。お金をかけず手間をかける。出来たものだけでなく、出来る過程を楽しむ。仲間が増える。仲間との時間を楽しむ。

●「ハンディ」はマイナスでなく宝物である。●「役立つ」張り合いが生きて甲斐になる。●地方でこそ作れる母子が暮らせる環境。●お年寄りもお母さんもお子さんも輝く装置。など、庄原市の「21世紀の里山システム」は、西山さん、和田さん、熊原さん達が作り上げました。今では21世紀の里山の知恵を福祉先進国が学びに来ています。もちろん、私たちも村創りに、大いに参考にしています。今度ぜひとも研修視察に行きましょう。粟井村にも里山の達人はいいます。田舎暮らしを楽しむ若者がいます。これからさらに増えていきます。空き家の使い方も達人の知恵が満載です。「里山資本主義参照」



「粟井の農林業」を語る会(二月二十四日)

あべ俊子・農林水産副大臣

多忙な毎日の、あべ農林水産副大臣が、通常国会前にもかわらず、懇談会で粟井地区に来られました。私達は中山間地の現状を報告しました。第4期の「直接支払制度」の現状や、中山間地でも利用できる様々な補助金制度の詳しい説明もありました。「地域おこし協力隊」についての総務省との連携も紹介され、実り多い時間となりました。政府中枢の生の情報は、政策の意図が明確でとても新鮮でした。



粟井地区村創りの会

「講演会」のご案内

「都市農村共生対流総合交付金」事業の最後の事業になります。粟井村のこれからを考える時、住民の共通理解を図る手立てとして、根幹になる考え方が必要となります。粟井地区村創りの会が一つのバイブルとしているのが、藻谷浩介さんの考え方です。多くの地方や様々な団体が、心のよりどころとしています。みなさん、お誘い合わせの上、春日座までおいで下さい。そして、より良い粟井村の創造に向けて共通理解をはかりましょう。

講演会のご案内

期日：平成27年3月19日(木) A.M. 10:00~12:00
会場：春日座 (美作市粟井中) 入場、先着200名
講師：藻谷浩介 (もたにこうすけ) 氏 *絶対禁煙
内容：マネー資本主義から里山資本主義への価値観の転換を中心に田舎の目指すところ。



著作：しなやかな日本列島のつくりかた [新潮社]
里山資本主義 [角川] 30万部
実践! 地域再生の経営戦略 [きんざい]
エネルギーから経済を考える [合同出版]
*その他執筆多数。

特技・余技：平成合併前3200市町村すべてを、巡歴、海外60カ国を巡歴、合併前の市町村46%を自転車で走破、国内の定期運行の鉄軌道の全線を完乗。

学歴：東京大学法学部卒業 コロンビア大学経営大学院卒業
現職：日本総合研究所 調査部 主任研究員
日本政策投資銀行 地域企画部 特任顧問
特定非営利活動法人 ComPus 地域経営支援ネットワーク理事長

ものを考える際の信条

- ①絶対数/実例/地理歴史から帰納した仮説を、基本的条理からの演繹と照合、現実の構造を把握する。
- ②常識は疑い、慣用句は用いず、先入観は排し、反証のある社会通念や各種主義主張には従わない。
- ③権力欲、他人や他国への優越感/劣等感、学歴/学術/技術信仰、安易な保守/革新指向を排する。
- ④議論・発言の中で臆さず自説を示し、間違っていた場合には悪びれず偉ぶらずすぐ修正する。

主催:粟井地区村創りの会
後援:美作市、美作市教育委員会
作東地域自治振興協議会、みまちゃんネル